



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 エムティジェネックス株式会社  
コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 鈴木 均  
(氏名) 藤沢 久晃

TEL 03-5405-4011

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,007	1.7	91	△37.5	99	△35.5	61	△34.6
27年3月期第2四半期	990	1.3	146	13.2	154	12.0	94	8.5

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 61百万円 (△35.1%) 27年3月期第2四半期 94百万円 (13.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	5.73	—
27年3月期第2四半期	8.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	2,666		2,178		81.7		202.16	
27年3月期	2,990		2,160		72.2		200.46	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 2,178百万円 27年3月期 2,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
通期	2,200	3.6	265	△11.2	275	△12.4	170	△8.4	15.77	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	10,796,000 株	27年3月期	10,796,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	21,239 株	27年3月期	19,726 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	10,775,340 株	27年3月期2Q	10,776,789 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の伸び悩みが続く一方で雇用情勢は安定し、景況感は企業の規模や業種によって多様化する中、世界経済の減速の影響を受けて株式市場は一時の好調に陰りが見え始めるなど、景気はやや停滞基調で推移致しました。不動産市場においては都市部におけるマンションやホテル投資の好調が継続し、またオフィスビルの空室率が低下するなど、全体的に堅調に推移致しました。

このような状況下、当社グループは、「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営管理事業」、「住宅・ビル管理事業」の3事業を柱とする安定的な収益基盤の確立に努める一方、中長期的な経営課題である事業規模の拡大を図るため、M&Aや新商材の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,007,260千円（前年同期比17,233千円増）、営業利益91,462千円（同54,827千円減）、経常利益99,484千円（同54,668千円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益61,771千円（同32,664千円減）と、ほぼ当初の計画通りの実績となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①リニューアル

原状回復工事の受注が減少した結果、売上高は277,668千円（前年同期比57,432千円減）、営業利益は17,453千円（同54,038千円減）となりました。

#### ②駐車場

大型駐車場の運営が好調に推移した結果、売上高は425,981千円（前年同期比52,739千円増）、営業利益は49,468千円（同2,611千円増）となりました。

#### ③住宅・ビル管理

トイレットペーパー等販売事業の売上が好調に推移した結果、売上高は290,136千円（前年同期比23,858千円増）、営業利益は29,090千円（同3,699千円減）となりました。

#### ④その他

保険代理店業務の手数料収入が減少した結果、売上高は13,473千円（前年同期比1,933千円減）、営業損失は4,549千円（前年同期は営業損失4,848千円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,666,754千円（前連結会計年度末比323,367千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少219,351千円、完成工事未収入金の減少220,150千円、関係会社短期貸付金の増加100,000千円であります。

負債は488,532千円（同341,334千円減少）となりました。主な要因は、工事未払金の減少127,197千円、預り金の減少182,224千円（損害保険代理業務における預り保険料の精算等）であります。

純資産は、2,178,221千円（同17,967千円増加）となりました。主な要因は、配当金の支払43,105千円、四半期純利益61,771千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は81.7%、1株当たり純資産額は202円16銭となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は603,335千円（前連結会計年度末比219,351千円減少）となりました。

営業活動により減少した資金は64,685千円（前年同四半期は67,317千円減少）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益99,484千円、売上債権の減少額223,243千円であり、支出の主な内訳は、預り金の減少額182,224千円、仕入債務の減少額130,549千円、法人税等の支払額63,662千円であります。

投資活動により減少した資金は111,528千円（前年同四半期は103,140千円減少）となりました。主な内訳は、追加貸付による支出100,000千円であります。

財務活動により減少した資金は43,137千円（前年同四半期は43,186千円減少）となりました。主な内訳は、配当金の支払額42,874千円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月13日発表の「平成27年3月期 決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	822,687	603,335
受取手形及び売掛金	44,157	42,225
電子記録債権	1,161	—
完成工事未収入金	287,697	67,547
貯蔵品	2,103	2,103
未成工事支出金	38	7,749
関係会社短期貸付金	1,650,000	1,750,000
繰延税金資産	16,828	14,251
その他	37,404	51,603
貸倒引当金	△42	△17
流動資産合計	2,862,036	2,538,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,063	14,912
減価償却累計額	△8,338	△8,902
建物及び構築物(純額)	3,724	6,010
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	22,048	22,048
その他	35,736	46,921
減価償却累計額	△23,379	△25,732
その他(純額)	12,356	21,189
有形固定資産合計	38,129	49,248
無形固定資産		
のれん	9,616	—
その他	5,480	4,366
無形固定資産合計	15,097	4,366
投資その他の資産		
投資有価証券	7,924	7,267
敷金及び保証金	47,270	47,270
繰延税金資産	17,654	17,793
その他	12,738	12,738
貸倒引当金	△10,728	△10,728
投資その他の資産合計	74,859	74,340
固定資産合計	128,086	127,955
資産合計	2,990,122	2,666,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,045	46,693
工事未払金	180,988	53,790
未払法人税等	65,960	38,442
前受金	39,701	51,887
預り金	309,148	126,924
賞与引当金	13,461	13,273
その他	45,552	33,682
流動負債合計	704,858	364,694
固定負債		
長期預り敷金	95,508	96,522
退職給付に係る負債	29,501	27,315
固定負債合計	125,009	123,837
負債合計	829,867	488,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,088,808	1,107,474
自己株式	△2,627	△2,891
株主資本合計	2,158,240	2,176,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,013	1,578
その他の包括利益累計額合計	2,013	1,578
純資産合計	2,160,254	2,178,221
負債純資産合計	2,990,122	2,666,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	990,027	1,007,260
売上原価	703,347	772,047
売上総利益	286,679	235,212
販売費及び一般管理費	140,389	143,750
営業利益	146,289	91,462
営業外収益		
受取利息	7,472	7,490
受取配当金	66	83
雑収入	419	460
営業外収益合計	7,958	8,035
営業外費用		
投資有価証券評価損	94	13
営業外費用合計	94	13
経常利益	154,153	99,484
税金等調整前四半期純利益	154,153	99,484
法人税、住民税及び事業税	59,937	35,066
法人税等調整額	△220	2,646
法人税等合計	59,716	37,712
四半期純利益	94,436	61,771
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,436	61,771



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	94,436	61,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	△435
その他の包括利益合計	103	△435
四半期包括利益	94,539	61,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,539	61,336
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	154,153	99,484
減価償却費	5,307	7,663
のれん償却額	9,616	9,616
賞与引当金の増減額(△は減少)	156	△187
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	941	△2,185
貸倒引当金の増減額(△は減少)	58	△24
受取利息及び受取配当金	△7,538	△7,574
売上債権の増減額(△は増加)	△40,312	223,243
たな卸資産の増減額(△は増加)	△59	△7,711
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,649	△14,198
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△12,086	△8,113
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,252	△130,549
預り金の増減額(△は減少)	△113,118	△182,224
未払費用の増減額(△は減少)	147	33
その他	1,939	4,130
小計	△18,397	△8,596
利息及び配当金の受取額	7,778	7,573
法人税等の支払額	△56,697	△63,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	△67,317	△64,685
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,020	△10,481
敷金及び保証金の差入による支出	△2,120	-
関係会社貸付けによる支出	△100,000	-
関係会社短期貸付金の純増減額(△は増加)	-	△100,000
その他	-	△1,047
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,140	△111,528
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△74	△263
配当金の支払額	△43,077	△42,874
その他	△33	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,186	△43,137
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△213,644	△219,351
現金及び現金同等物の期首残高	695,151	822,687
現金及び現金同等物の四半期末残高	481,506	603,335

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。